

学校沿革の概況

- 明治 6年 島津小 学校創立 当時は糸井庄右衛門屋敷で児童数約70名 島溝川校となる。
三津小 字寺の奥に校舎を建築し、「三津校」として開校する。
- 12年 島津小 嵯峨根けんりゅうの屋敷に8間×12間の2階建校舎を新築
- 24年 三津小 校舎を寺の奥より現三津区民センター敷地北端に移転
- 大正 14年 島津小・島津高等小学校を島溝尋常高等小学校と改称
- 15年 三津小・島溝尋常高等小学校と合併し、島溝尋常高等小学校第二部となる。
- 昭和 2年 島津小 三津小丹後大震災のため校舎大被害を受ける。
- 4年 島津小 現在位置に新校舎を建築
- 6年 三津小 校舎修繕落成式を行う。
- 19年 三津小 新校舎移転完了
- 24年 三津小 島津小学校より独立し、三津小学校となる。
- 38年 島津小 新校舎完成（鉄筋2階建て）
- 平成 10年 三津小 京都府小学校教育研究会社会科教育研究大会を実施
- 12年 島津小 「第20回全国豊かな海づくり大会」大会会長賞等多数受賞
- 15年 島津小 わかば学級開設 理科室改修工事完了
- 16年 島津小・三津小 6町合併により、京丹後市立島津小学校・三津小学校となる。
- 18年 三津小 複式学級設置となる。
- 23年 三津小 2・3年、4・5年の複式学級設置となる。
島津小 京都府小学校教育研究会理科教育研究大会を実施
本館・教室棟の一部と体育館の耐震補強工事完成
京丹後市学校再配置事業により島津小学校及び三津小学校を閉校
- 24年 京丹後市学校再配置事業により島津小学校及び三津小学校を再配置し、新しい島津小学校が開校
- 26年 京丹後市学校教育改革構想に基づき、網野町域で小中一貫教育を本格実施
- 27年 網野町域小中一貫教育校を「網野学園」と称する。
マンチェスター・メモリアル小学校との交流を始める。
- 29年 イングレウッド・プライマリースクールとの交流を始める。
- 令和 元年 京都府小学校教育委員会外国語教育研究大会を実施
- 3年 国立教育政策研究所 実践検証協力校
- 4年 京都府教育委員会指定 網野学園 第2期「未来を拓く学校づくり」推進事業